

同じ物がほこい

こねけ自己研さんた證に書つ

そり本 何回もよすかえした

そり本 何回もよすかえした 上印と本棚へ

入れた

そりころ いろん本とよんだ

小説るいほ感郵するのと本とよんだ

か紙すことは平い

自分の成 長に後立つものはとつてあす

あかやの時 本やたよるくせか平のた

みる時 11つもの本やたふしふりた見つけた

いの本に

てまゆとなく知つていゝよう存がす

家へかえつて見よ

かつて買ひもとよた本と伺いだ

てもいい

あうたやてよあことたする

最近にたようするこをしたら

夏の上衣は本棚にかぶると本棚の紙ヤウ

もそろそろてい

ある時 カタログに ニ重かーせの一夜が

のつてりた

こ~~こ~~たいい 本締のシヤク びるやれど

夏は来年も来

かーせは年ざわりもい

すく注え 白ブル、黒9 三枚大来た

来年 夏が来ても大丈夫 印意は去来た

今日たすく 衣のの整装をし

なにかとたろろ 今秋が来る

その日 かーせが来ている

本締とがーせ 区別おつかう

両方ある 本締。の。か。すかしとみる

ちがいのあかうする

同じろろるものを買つてしる

任する 来年頃かぶる

2022
8/8